

## 早春の北八ヶ岳山系東天狗岳（2646M）



メンバー エミ

日時：2019年4月12～13日

コースタイム：渋の湯（13：30） 黒百合ヒュッテ（15：50）

黒百合ヒュッテ（6：50） 東天狗（8：30） 黒百合ヒュッテ

（9：45） 渋の湯（11：20）

今年は3月に気温の高い日が続き、春のおとずれも早いはずだった。ところが、4月に入って平成最後の雪が降り、丹

沢や奥多摩の山々も雪化粧になった。八ヶ岳山麓の畑も真っ白で、これは山もそうとう降ったのだろうと覚悟をした。渋辰の湯で車を止めさせて頂き、渋の湯登山口まで 2 キロ道路を歩いた。道路も雪が残っていたからだ。登山口でアイゼンをつけ、雪が舞うなかシラビソの樹林帯を登って行く。

今夜の宿、黒百合ヒュッテに 16 時少し前に到着した。黒百合ヒュッテは昨日、一昨日と宿泊者はいなかったそうで、そのためか小屋は冷々としていた。小屋番は若い女性達で、2 人ともと



ても感じが良かった。宿泊者は私を含め 4 人。そのうちの一人の方が、頂上へ行こうとしたが、吹雪で視界不良、トレースも途中から消えていたので、引き返したと話してくれた。翌日、気象予報通り朝から快晴で空は真っ青で風もない。気温マイナス 18 度と誰かが言った。ん、山頂？行動すればすぐに汗が出てくるはず。身支度整え、ヒュッテを出発。

左側は天狗岳東壁になるのであまり近づきすぎないようにする。トレースは全くなく、私の前を歩く方にラッセルして頂き申し訳なく思った。天狗の鼻の手前を右から巻いて、頂上



へと岩稜をつめて行く。頂上は 360 度のパノラマで、硫黄岳、赤岳、南アルプス、遠くは北アルプスの峰々まで望めた。今回は西天狗へは行かず、来た道をゆっくり引き返した。

